

科目名	臨床心理査定演習 I [院]					単位	2.0
担当教員	石牧 良浩						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	1, 2	授業番号	1781

●授業のテーマ

臨床心理アセスメントについて学ぶ。

●到達目標

クライアントの総合的理解の方法および心理検査報告書の書き方を身につける。

●学習内容(授業概要)

心理査定(アセスメント)は、個々のクライアントに対して最も有効な援助方法を見出す上での基礎となる。ここではクライアントの状態像を適切に理解するための方法を習得する。知能や性格、発達水準を測定するための検査法をそれぞれいくつか取り上げ、その理論的背景と施行法を学ぶとともに、心理査定についての実践的な解釈のしかたや見立て、報告書作成の方法などについても学習する。後期の「投映法特論」と絡めて、テスト・バッテリー(テストの組み合わせ)についても学ぶ。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション
2. 心理アセスメントとは何か
3. 面接による情報収集
4. 面接の所見レポート
5. 質問紙法・東大式エゴグラム
6. 東大式エゴグラムでの検査レポート
7. 質問紙法・YG テスト
8. YG テストでの検査レポート
9. ウェクスラー式知能検査①
10. ウェクスラー式知能検査②
11. ウェクスラー式知能検査③
12. ウェクスラー式知能検査のレポート
13. テスト・バッテリー所見の書き方①
14. テスト・バッテリー所見の書き方②
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

当該部分について、テキストを読んでおく。講義後は、プリントを読み返しておくこと。

●成績評価方法・基準

授業への参加状況 50%、学期末試験 50%の総合評価とする。

●テキスト(必携)

「臨床投映法入門」 池田豊應編 ナカニシヤ

販売先：生協

●参考文献／その他

毎回プリントを配布する。プリントを綴じるためのファイルを各自用意すること。  
参考文献は授業中に指示する。

●履修上の注意

講義時に指示。

授業計画は変更が生じる場合があるので了承されたい。